

届けます！ついふたつめに手がでる大栄トマト

事業実施主体名	大栄オリジナル野菜友の会、大栄ミニトマト部会		住 所	北栄町
プラン認定日	平成21年7月23日	プラン期間	平成21年～平成23年	

1 プラン内容

(1) 概要

近年の夏期の高温より草勢低下、着果不良、病虫害被害が発生しているため、両部会で連携して、新品種の検討、暑熱対策、防虫害対策等を行い、「産地から消費者へ食べて美味しい大栄トマト」を目標に将来性のある産地を目指す。

(2) 取り組みポイント

- ハウス内温度管理技術の改善
- 病虫害防除技術の改善
- 新品種の選定及び導入

(3) 事業の概要

年度	内 容	事業費 (千円)	補助金額(千円)	
			県	市町村
H21	視察研修(千葉、愛知)	378	126	64
H22	遮光資材、防虫ネット、循環扇 点滴自動灌水施設、ミニトマト選果機	7,456	2,485	1,243
H23	遮光資材、防虫ネット、循環扇 点滴自動灌水施設	10,830	3,610	1,805
合 計		18,664	6,221	3,112

2 プラン実施状況

(1) 労働力、経営内容

	認 定 時 (H20)	現 状 (H24)
労働力(雇用)	中玉トマト 34戸	中玉トマト 34戸
	ミニトマト 38戸	ミニトマト 33戸
経営内容・規模	中玉トマト 5.1ha	中玉トマト 4.9ha
	ミニトマト 3.9ha	ミニトマト 3.5ha

(2) 成果

・プラン目標に対する実績

	H21	H22	H23
面積(ha) 実績 (目標)	(9.2)	8.8 (9.5)	8.3 (9.7)
中玉トマト	(5.3)	5.2 (5.4)	4.8 (5.5)
ミニトマト	(3.9)	3.6 (4.1)	3.5 (4.2)
生産量(kg/10a)	(3325)	2506 (3450)	2675 (3600)
中玉トマト	(3750)	2787 (3900)	3200 (4000)
ミニトマト	(2900)	2224 (3000)	2151 (3200)
単価(円/kg)	(498)	687 (513)	613 (525)
中玉トマト	(435)	595 (445)	578 (455)
ミニトマト	(560)	779 (580)	649 (595)
販売額(千円)	(149792)	149233 (165057)	137924 (180000)
中玉トマト	(86456)	86812 (93717)	89078 (100000)
ミニトマト	(63336)	62421 (71340)	48846 (80000)

・経営改善の実績と産地の活性化状況

遮光ネットの普及や点滴かん水の導入により、近年の夏期高温の中で樹勢を維持しながら生産安定できた。

近年の過酷な気象条件による他産地の生産量低下により市場で品薄になる9・10月に出荷することで高単価を維持することができた。特に中玉トマトは消費者から評判がよく、ブランドになりつつある。

循環扇や防虫ネットの導入により、秋以降の病虫害被害が低減され生産量が確保できた。

ミニトマトでは選果機導入による選果作業の省力化により、栽培管理の徹底ができた。

・更なる経営発展方向

さらなる生産安定を図り9・10月の主要トマト産地としてのブランドを確立すべく、他の夏期高温対応技術の導入検討を行っていく必要がある。

生産案安定のため、青枯病やネコブセンチュウの被害がある圃場について、対策を行う必要がある。

[中部総合事務所農林局]